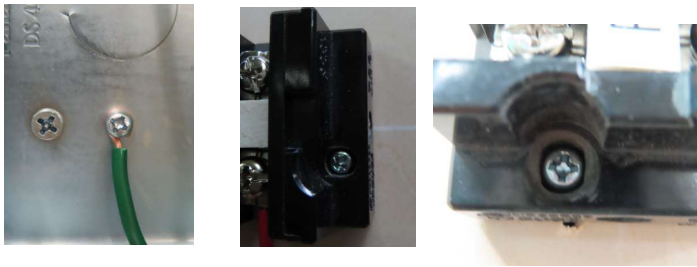


	質問	回答
1	競技課題のP1、「全般の5.」接地工事について アウトレットボックス（B）の部分の接地線の接続について、リングスリーブ（中）または差込型コネクタ（5本用）が支給されていないということは、「5. 接地極付きコンセントの接地極と分電盤内の接地端子とは電線のみで結線すること。」とあることから、接地極付きコンセントの接地端子（2つの差込ヵ所）から分岐させて接地線の接続を行う、ということでしょうか？	リングスリーブ（中）または差込型コネクタ（5本用）を支給することにします。
2	接地線には、ボンド線を使用し、配線しなければならないのか。（IV線のままでよいか）	どちらでもよいです。すべての被覆をはぎ取り銅線（ボンド線）としても、被覆が残っているIV電線でもかまいません。
3	スイッチボックスの接地を行うために、スイッチボックス背面もしくは側面の打ち抜き穴を開けても使用してもよいか。	背面は使用せず、側面の打ち抜き穴をあけて使用してください。接地線を通す箇所にはゴムブッシングを使用してください。
4	スイッチボックス同様に、アウトレットボックスに関しても、側面の打ち抜き穴より接地線の配線をしてよいか。	3で回答した通りです。
5	アウトレットボックスでは、ケーブル配線で使用する箇所があり、そこから接地線を金属管へ配線をしてよいか。	ケーブル配線用の打ち抜き穴よりゴムブッシングを使用し配線をしてください。
6	金属ボックス内のビスに輪作りしてネジ留めする箇所に2本の接地線を配線しても良いか。	ビスに対しては輪作り電線1本のみ接続可能です。
7	金属管の接地は両端を金属ボックスへ接地する必要があるのか。	金属製の部材については、すべて電氣的に接地を施してください。
8	競技中に空調服の着用や持ち運び可能な扇風機を使用してもよいか。	空調服の着用は可とします。扇風機については周囲の選手に、風による作業への影響が懸念されるため使用を禁止します。

9	競技課題一全般ー5に「金属管および金属製ボックスに接地工事を行うこと」とあるが、金属管と金属製ボックスは電氣的に接続されていると見なしていいのでしょうか。 見なせない場合アースボンド等の処置の方法の指示をお願いしますでしょうか。	金属管と金属製ボックスは電氣的に接地する必要があります。その時はボックスの背面は使用せず、側面の打ち抜き穴をあけて使用してください。接地線を通す箇所にはゴムブッシングを使用すること。接地線は、すべての被覆をはぎ取り銅線（ボンド線）としても、被覆が残っているIV電線でもかまいません。
10	前日の基準墨を引く際にレーザレベルを貸していただくことはできますでしょうか。	競技委員側のレーザレベルの貸し出しは可能ですが、台数が2台しかないため、お待ちいただく可能性がございます。
11	競技課題のP1、「全般の5.」接地工事についてアウトレットボックス（B）の部分の接地線の接続について、リングスリーブ（中）または差込型コネクタ（5本用）が追加支給されるということは、「5. 接地極付きコンセントの接地極と分電盤内の接地端子とは電線のみで結線すること。」は、接地極付きコンセントの接地端子（2つの差込カ所）から分岐させて接地線の接続を行うことは禁止されるということでしょうか。	接地線の接続については、リングスリーブ（中）または差込型コネクタ（5本用）を用いて接続して下さい。
12	競技概要のP1の1. 競技内容について（3）競技課題は事前公表するが、競技当日に課題の一部が変更される可能性がある。とありますが、昨年度と違い（20%以内）という記載がなくなりましたが、それ以上に変更の可能性があるのでしょうか。	今年の大会は、例年どおりの範囲での変更の可能性がございます。
13	概要の別紙2の表2「市販品でなくても使用してもよい治工具」の1. 作業台に「スケール、アングル等取付、R等の書き込み可」とありますが、これは事前の取付や書き込みが可ということでしょうか。それとも競技開始後に取付や書き込みということでしょうか。	作業台へスケール、アングル等取付、R等の書き込みは、事前で認めます。また、別紙1表1，別紙2表2以外の持ち込みがないか、大会の工具展開後に競技委員による治工具のチェックを行います。
14	2. 競技参加者が持参するものについて（3）筆記用具、電卓（プログラム機能のない簡易的機種）。と電卓があげられていますが、一般的な関数電卓（fx-JP500CW-N）等は持参可能でしょうか。	持参可能とします。但し、事前に定義式等の登録はしないで下さい。

15	競技課題の説明 1.配線用遮断器、8P端子台の使用端子について このようでよろしいでしょうか。 	競技課題の説明「12 配線用遮断器は、電源側を上側とすること。また、電源側の接地線は、端子台の上側を使用すること。」のと通りの配線にして下さい。課題施工図の左端の回路は電源用すなわち電源側回路になります。
16	材料支給表NO.51木ビス（金属製ボックス接地工事用、端子台用）鍋+3.5×20mmについて 金属製ボックス接地工事用に使用しますと鍋頭が小さいため固定が難しいです。 また、端子台に使用しますと鍋頭が器具に埋まってしまうと上手く固定できません。 木ビスの型番を教えてくださいませんか。 	属製ボックス接地工事には、接地工事用のワッシャーを新たに追加支給致します。また端子台 3 P, 4 Pの固定用には、新たに木ビス鍋+3.5×25mmを追加支給致します。